

上島町消防だよい

各機関との連携強化を～海岸事故対応連携訓練～

3月20日に、愛媛県消防防災航空隊・興生総合病院・三原市消防本部との海岸事故を想定とした合同訓練を実施しました。

上島町管内において、重傷度・緊急度が高い負傷者が発生した場合、負傷者の負担軽減、搬送時間を短縮する為にも、消防防災ヘリコプターの活用が必要となつてきます。

今回の訓練では、上島町赤穂根島に1名の負傷者が発生し、消防防

災ヘリコプターと連携し、三原市興生総合病院の屋上へリポートに搬送する訓練を行いました。

今後も、各機関との更なる連携強化を図り、有効的な現場活動が行えるよう努めています。



平成24年度 上島町総合防災訓練のお知らせ

[日 時] 平成24年5月27日(日) 午前7時55分

[場 所] 上島町全域

[参 加 目 的] 東南海・南海地震を想定し、住民の防災意識の高揚と災害時の迅速な対応を図ることを目的とする。

【訓練項目】

住民避難訓練及び災害時要援護者の避難支援訓練、災害対策本部設置・通信訓練・情報伝達訓練・避難所への物資輸送訓練、避難所開設訓練、消防団による小型動力ポンプを中継した放水訓練など。

町民の皆様のご参加、ご協力を賜りますようお願いします。



災害対策本部の様子

林野火災を防止しよう！

春先から初夏にかけては、ハイカーなどの入山者が増える季節です。この時期は降水量も少なく、空気が乾燥するため、全国的に3～5月の間に林野火災が多く発生しています。しかも、その原因の半分以上が「たき火」「たばこ」等、火の取り扱いの不注意や不始末によるものでです。

これから季節、暖かくなり、山に入る機会が多くなると思いますが、住民一人ひとりが常日頃から火災予防を心掛けるようにしましょう。

また、(財)日本防火・危機管理促進協会より、火災予防を呼び掛けたことから、登山道やハイキングコースなど入山者の多い上島町内の各地区（全30箇所）へ設置

標識の設置状況

生名地区にて救命基礎講習会

2月23日(木)、生名開発センターにて、生名地区自治会・民主防災会を対象にした救命基礎講習会を行いました。

講習では、応急手当の重要性についての講義や、心肺蘇生法とAEDの取り扱いを実習し、いざという時に落ち着いて対応する為に、受講者は真剣な表情で受講していました。

生名地区にて救命基礎講習会

2月23日(木)、生名開発センターにて、生名地区自治会・民主防災会を対象にした救命基礎講習会を行いました。

講習では、応急手当の重要性についての講義や、心肺蘇生法とAEDの取り扱いを実習し、いざという時に落ち着いて対応する為に、受講者は真剣な表情で受講していました。

講習会の様子

火災・救急・救助は119番
上島町消防本部 77-4118(代)

平成24年出動件数

摘要	火 災	救 急
平成24年(3月)	2	35
平成23年(3月)	0	45
昨年比	+2	-10
24年累計	3	135

平成24年3月31日現在